



PTA会長挨拶

PTA会長

砂田 秀人

平素より、皆様にはPTA活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。8月24日の奉仕作業にて皆様にグラウンドの除草作業をしていただきました。おかげさまで、綺麗になったグラウンドで体育祭を開催することができました。11月13日に予定していた健康ロードレース大会は相次ぐクマの出没により中止となり、生活環境保健委員の炊き出しも中止いたしました。

これまで当たり前のようにできていたこと、なんとなくできていたことが、自然環境の変化や急速な担い手不足、コロナ禍で変わった生活習慣、価値観の多様化、情報発信の変化などにより、見直しや転換といった再構築が求められていると感じます。学校環境やPTA活動においても変化が求められておりますが、諸先輩方が大事にされてこられた思いは変わらずに受け継ぎつつ、「手法」は時代にあわせて柔軟に変化させ、現在のPTAが出来る範囲、持続可能な形で保護者と教

職員による教育環境の向上、学校と家庭の連携、地域との連携などの活動を継続できるようにと考えています。最後になりましたが、今後ともPTA活動へのご理解とお力添えのほど、何卒宜しくお願い申し上げます。PTAに関するご意見やご提案はいつでも歓迎いたしますので、お気軽にお声がけください。



PTA活動に参加して

生活環境保健委員長

佐々浦 健太

新型コロナウイルスが5類になり約1年と半年が経ちました。様々なイベントが各地で執り行われ、コロナ禍以前の賑わいが私たちの日常に戻ってきました。

学校行事の開催にも制限がなくなり、今年こそ健康ロードレース大会で子供達に豚汁を提供できるかなと思っていました。が、昨年に続き多数のクマの目撃情報が寄せられ、今年も中止ということになりました。昨年はお昼休みに豚汁を提供するとい

う試みがされ、子供たちからも好評だったみたいですが、今年は豚汁の提供はしないとのこと、生活環境保健委員会としての活動は体育祭前の奉仕作業のみとなりました。

昨今の少子高齢化に伴い、江津高校の生徒数も私が通っていた頃に比べ半数以下となり、部活動の数も少なくなっていました。グラウンドを使う機会は減ってしまい、草が生い茂る校庭を見ると寂しさを感じていましたが、保護者の皆様や生徒達、先生方の協力もあり、以前のような校庭に少

しでも戻せたかなと思います。機会としては少ない回数でしたが、子供達の思い出作りに少しでも参加ができたことを嬉しく思いました。

最後になりますが奉仕作業当日、朝早くから準備を進めて頂いた先生方、作業に御協力頂いた皆様方に厚く御礼申し上げます。有難う御座いました。



PTA連合会大会に参加して
PTA副会長

松島 康訓

7月12日に開催された第66回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会に参加しました。中国道く山陰道くしまなみ海道く松山自動車道く高知道、約370kmを6時間かけて移動しました。この大会への参加は、昨年度の岡山県大会に続き2度目でした。今回も参加人数の多さと会場の活気に驚きを感じました。「夢を叶えるジョン・マンスピリット」初めて世界を見た日本人、ジョン万次郎くを

演題に、垣内守男氏の講演がありました。恥ずかしながら、ジョン万次郎の名前に聞き覚えはありましたが、どういった方だったかを思い出すことができませんでした。本名、中浜万次郎は、日本人として初めてアメリカ大陸に上陸した人物。漁の最中に遭難し、アメリカの捕鯨船に助けられ、アメリカに渡ったというエピソードを教えてくださいました。また幕府の開国政策に大きな影響を与えた人物で、幕府の軍艦操練所教授や開成学校（現在の東京大学）で英語の教授を務められ、英語

教育の創設者でもあ
るとのことでした。講
演の最後に、「3D言
葉を捨てて、3D言
葉を」という内容の話があ
りました。3Dとは
「でも、だって、だけ
ど」。3Dとは「chance、
change、challenge」。
「3D言葉を捨てて
3C言葉を」という言
葉にとっても感銘を受
けました。

私自身、最後のPT
A活動となりました。
積極的にPTA活動
に参加し知見を広げ
ることで、より良いP
TA活動につながる
と思っております。今
後とも江津高校のP
TA活動をよろしく
お願いします。

江津高校の素晴らしさ

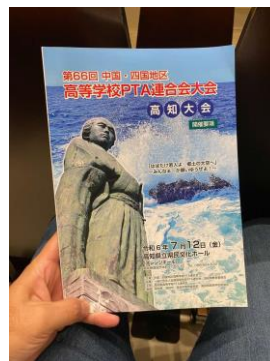
3年1組保護者

河内 登

いただきます。江津
高校の印象で真っ先
に思うことは「優し
い先生と風土」とい
うことです。優しい
先生といっても単純
に怒らないというこ
とではありません
（注意や指導は必
要）。抽象的な表現で
すが、先生が生徒に
寄り添ってくれると
感じます。子どもの
自立を促しながら、
見放さず、個人にア
プローチしてくれる
イメージです。いま
での担任・副担任の
先生は皆さんそうで
した。そこが私たち
に誇れる江津高校の
神髄です。

次にお伝えしたい
のは、PTAの活動
にあまり参加できな
かったことです。健
康ロードレース大会
が中止になったこと
もありますが、委員
長の補佐ができな
かったことがとても悔
やまれます。ただ、グ
ラウンドの奉仕作業
は2年続けて参加で
きてよかったです。

仲岡
3年2組保護者
榎垣 美奈
義務教育を終え、自
分で決めた進路に向
けてスタートをした
3年前。まだまだ幼さ
を残したまま江津高
校に入学しました。
ハンドボール部に入
りたくて来たものの
：私達の時とは変わ
り生徒も少なく、こ
のまま続けていけるの
か？息子も私も不安
な思いが正直ありま
した。しかし、その心
配もすぐに消えてし
まうくらい沢山の仲
間達に恵まれました。
夏の暑い時も冬の寒
い時も1ミリのぶれ



もなくハンドボールに打ち込み、中国大会、インターハイに出場し微力ながらチームに貢献出来た様に思います。良い事ばかりではなかったですが、思う存分やってこられたのは、ハンド部の仲間達や他に支えてくれた仲間達が居た事。本当に感謝しかありません。「そんなにずっと一緒にいて、飽きないの?」と聞くと「全然!めっちゃ楽しい!」と満面の笑みで答えてくれた事を今でも思い出します。いつも元気で明るい江津高校のみんなと離れてしまうのをとても寂しく思いますが、

体も心もすっかり成長した彼らが目指す道へと進んで行く事を応援したいと思います。そして初めて親元から離れる息子を応援したいと思います。

色々な想いを持って過ごした3年間。色々な経験をした3年間。人生で最も濃く、短い3年間だったかな?最高に気の合う良い仲間達に恵まれて、幸せで楽しい時間を過ごせた事。一生の宝にして下さい。楽しみ方は自分次第!!今後の活躍に期待しています。

最後になりましたが、彼らの3年間に携

わって頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。



感謝と後悔

3年3組保護者

梨木 さやか

長男・次男と合わせて5年間、お世話になりました。そのうち2年間、研修・広報委員としてPTA活動にも僅かながら関わらせていただきました。「なにか出来ることがあれば」との思いでしたが、行事の中止などもあり、何もできなかったことは残念で申し訳なく思います。さて、我が家の息子たちは2人とも神楽部(神楽愛好会)で、好きな石見神楽を通してさまざまな経験をさせていただきました。

した。文化祭や卒業神楽などの学校行事を始め、地域のイベントや県外の学校との交流など、先生方や地域の皆さま、OBの皆さんに支えられながら頑張る姿を見られたことは、親として幸せな時間でした。ここでの経験や繋がりが、これからの目標につながっているように思います。

このような貴重な機会を与えていただいたすべての方に感謝申し上げます。

